

## ヒロシマアピール 2024

世界ではいまだに紛争が生じている中、若者が平和を達成するために共に協力していくことが今まで以上に重要となっています。

広島のに、世界7都市から25人の若者が集まり、9日間を共に過ごしました。私たちは平和について話し、お互いから学び合いました。私たちは青少年国際平和未来会議2024です。

私たちは広島平和記念公園と資料館を訪れました。そこで原子爆弾の悲惨な影響と平和の大切さについて学びました。グループディスカッションでは平和への道のりに困難となるものは何かについて議論し、より平和な世界を作る方法についてアイデアを共有しました。アクションプランを作成するワークショップを行い、時間をかけてお互いの文化についても理解を深めました。

議論をする中で、平和のために基本的に必要なこと —安全、食料、安定— が世界的な問題により脅かされているということについて、意見が一致しました。その問題とは、維持可能性の中断を招く、紛争、環境問題、人口問題、知識不足、過激主義です。

ウクライナ・ロシア間、パレスチナ・イスラエル間のような戦争の間、人々は苦しみ、家族と離れ離れにさせられてしまいます。人々が生きていくために基本的に必要とするもの—住居、安全、生計—でさえも失ってしまったら、彼らに平和に貢献するよう期待することができるのでしょうか。

人口問題について。社会が高齢化すると、労働力を失い、持続可能性が低下します。同様に、世界のいくつかの地域における人口超過の結果、食糧は不足し、平和への基本的な需要を脅かしている。社会が停滞し、人々が飢えに苦しむ中、平和を期待することはできるのでしょうか。これらの圧力はしばしば移民問題によって状況が悪化することが多々あります。人々が紛争や経済的困難から逃れてくると、受け入れ国のインフラや資源に負担がかかることとなります。自国民に対する提供に苦勞する社会において、移民問題が加わり、人々はさらに飢えに苦しむ、そのような中で平和の繁栄を望むことができるのでしょうか。

さらに、世界規模での過度の消費は広範囲に及び汚染の原因となっています。きれいな水が消え、大気の質が悪化し、海はゴミでいっぱいになっています。環境が悪化し、資源が使い果たされる状況で、平和の維持を期待できるのでしょうか。

さらに、質の良い教育の不足により、何百万人もの人々は、成功するために必要な知識や技

術を持ってないままとなっています。貧困や紛争で苦しむ地域では、子供たちはしばしば学ぶ機会を奪われています。教育が無ければ、人々は操作されやすくなり、自分たちの権利を守ることができず、社会に積極的に貢献することはできないでしょう。こんなにも多くの人々が、成功するために必要なツールを奪われた状況で、平和的で繁栄した未来を期待することができるでしょうか。

社会的に不平等と誤情報が過激主義をあおっていることに気づきました。それは世界の安全を害しています。分断が深まり、信頼が侵害される時、平和で安全な世界を構築することができるでしょうか。

以上の疑問やディスカッションの結果として、私たちは、教育が知識やコミュニケーションの鍵であるという結論に至りました。教育は、良い変化を生み出す強力なツールであり、だからこそ、そのようなツールは全ての人にとって手に入るものであるべきです。知識は教室の中だけで得られるものではありません。地域社会に参加し、積極的に関わることを通じて得ることもできます。知識を安価に簡単に得られるようにすることは人間の権利であり、教育は全ての人に開かれたものであるべきです。

私たちは、中国、ドイツ、イラン、日本、フィリピン、韓国の青少年です。多くの国や政府が、戦争を引き起こしたり、戦争を促したり、武器で戦争を支援しています。青少年として、私たちはどのような異なる行動をとれるでしょうか。私たちは、暴力ではなく、コミュニケーションと理解という方法を選びました。私たちは未来の平和のために積極的に取り組むことを誓います。そしてこのことを他の人にも求めたいと思います。

文化の違いはありますが、様々な観点、話、経験を通じてきずなが形成されました。私たちはコミュニケーションを通じて世界的なビジョンを獲得しました。私たちは5つの問題に対して解決策を見つけました。私たちは一人一人のピースを集め、共に世界のピースを作っていかなければいけません。